

- 目的 インフラを管理する者が緊急時に備えて日頃から意識すべき事項や緊急時に必要となる体制づくりについて学ぶ

1 開催日 令和7年6月4日（水）

2 場所 (1) ワークショップ24 4階 研修室 (大垣市今宿6-52-18)
(2) ライブ配信 ※Web会議システム（Zoom）を使用したオンラインセミナー

3 参加者 22（13）名：（ ）内 オンライン受講者数

4 内容

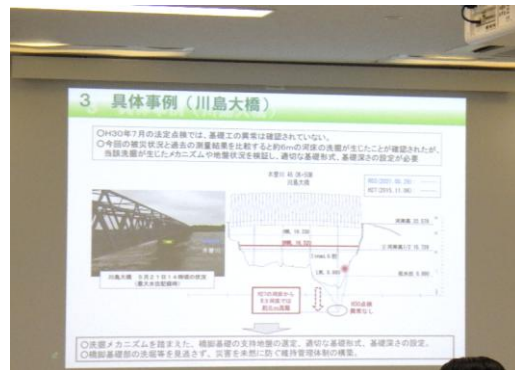
時 間	研 修 内 容	講 師
13:00～13:25	(受付)	
13:25～	ガイダンス	
13:30～ 14:30	危機管理の心構え	元 岐阜県都市建築部長 (一社)岐阜県測量設計業協会 顧問 河合 成司 氏
休憩 10分		
14:40～ 15:00	県土整備部の危機管理体制について	岐阜県県土整備部 建設政策課 技術総括監 桜井 孝昭 氏
15:00～ 15:25	具体事例から学ぶ（道路災害対応）	岐阜県県土整備部 道路維持課 道路管理企画監 池田 健一 氏
休憩 10分		
15:35～ 16:00	具体事例から学ぶ（水害対応）	岐阜県県土整備部 河川課 技術管理監 牛丸 健 氏
16:00～ 16:25	具体事例から学ぶ（土砂災害対応）	岐阜県県土整備部 砂防課 土砂災害対策監 豊福 洋生 氏
16:30	アンケート記入、閉講	

5 主催 建設ICT人材育成センター（(公財)岐阜県建設研究センター内）

6 研修状況



講義の様子



講義の様子

7 受講者の感想

- ・過去の学びを今に生かすことが大切だと学んだ
- ・洗掘等を見逃さず、早期に発見し、処置することが大切だと学んだ
- ・河川の危機管理事業のハードとソフトについて詳しく知れてよかった
- ・土砂災害対策の3本柱など、整理された内容で土砂災害から人命を守るための考え方のヒントとなった

以上